

演劇的手法 カウントアップ21

非言語メッセージへの対応

- ・数字を「1」から順に、ひとりひとつずつ声に出していきます。
- ・言う順番は決めません。言うリズムも決めません。
- ・よくみんなの様子や表情を観察しながら、誰とも重ならず数字をコールできるように、タイミングを計っていきます。
- ・もし2人以上声が重なってしまったら、「1」に戻ってやり直しです。



©ラーンフォレスト合同会社

演劇的手法 カウントアップ21

非言語メッセージへの対応

【ねらい】

- ・声を出さなくても意志は伝わるということ、ゲームを通して感じてもらう。
- ・上手にできたグループの人に、「なぜ上手にできたか？」と問いかけると、「自然に順番が決まった」という答えが出るでしょう。その時、アイコンタクトの重要性を伝えることにより、普段やっている非言語メッセージの受発信を意識してもらう。



©ラーンフォレスト合同会社